

未来を生き抜く力と健やかな「からだ」の育成

チーム武庫 4月号②

三田市立武庫小学校長 松田文貴

《みんなそろって元気なスタート》

11日（金）に78名の1年生を迎え、477名での新学期がスタートしました。入学式では、1年生は緊張しながらも、しっかり返事をし、元気に過ごせました。今年は、6年生が出席し、歓迎のメッセージを述べました。また、担任発表で会場から名前を読み上げるたびに拍手をいただき、とても温かい雰囲気の入学式になりました。この拍手がずっといただけるように、子どもたちのために頑張っていきたいと思います。

12日から、1年生も一緒に登校班での登校が始まりました。朝から元気な声で「おはよう」と言ってくれる1年生がたくさんいました。中には「校長先生！おはようございます。」と素敵な挨拶をしてくれたり、ハイタッチをしてくれたりして、とても嬉しい気持ちになりました。つられて、たくさんの子が笑顔であいさつをしてくれます。校内をまわってみると、それぞれのクラスで先生の話の聞いたり、係や委員を決めていたり、いろいろな活動が見られましたが、どの子の顔も輝いていたように感じました。満面の笑顔で手を振ってくれる子がたくさんいます。とてもうれしい気持ちでのスタートになりました。

令和5年度 チーム武庫職員紹介

※④は主幹教諭

- ☆校長 松田 文貴 ☆教頭 武内 健介
- 1年1組 神野佳代子 2組 久米 美樹 3組 留田 将志
- 2年1組 川田 雅志 2組 辻本有紀恵
- 3年1組 檜崎由香里 2組 板谷 和 3組 下岡 康寿
- 4年1組 松井 祐弥 2組 河本 雅章 3組 谷口 雅子
- 5年1組 清水 拓哉 2組 原田 紗依 3組④浅海 裕之
- 6年1組 坊野 元気 2組 服部 智子
- チャレンジ1 松笠 美鈴 チャレンジ2 岡本 郁美
- チャレンジ3 江角 弥生 チャレンジ4 ④棘木 晶子
- 専科 ④理科 小西 正子 ④英語 田中 規子 ④音楽 西浦 慶子
- ④図工・家庭 古井 郁子 ④児童支援 ④笠谷 州平 ④学校生活支援 臼井真理子
- ④養護 西畑 邦子 ④事務 芥川 素子 ④校務 新本多美男
- ④指導員 釈迦堂昌実 中尾 碧伶 前田 秀子
- ④支援員 山田 清子 小橋 敦子
- ④指導補助員 榎本絵里香
- ※定期的に勤務する職員
- ④学校司書 宮永 茜 ④ALT デイビッド・キング セイラ・ガンツ
- ④外国語サポーター 渡邊 早智子 ④スクールカウンセラー 奥田 恭子
- ④主幹マネジメント 磯尾比都美 ④スクールサポートスタッフ 酒井眞由美
- ④特別支援アシスタント 福井はるみ ④初任者研修 北川 明博
- (育児休業中 浜崎 ありさ)

※新たな教職員は着任のたびに紹介します。

☆いじめをしない させない 見逃さない！

本校においては、学校におけるいじめの防止、早期発見・いじめへの対処となる中核組織として「学校いじめ対応チーム」を設置しています。このチームには、管理職をはじめ、生徒指導担当教員、養護教諭やスクールカウンセラーも所属しています。担任だけでなく、多くの教師が子どもたちの安心、安全な生活を守るため一丸となって取り組みます。ご家庭におかれましても「いじめはあかん！」という姿勢でお子様にしっかりお話していただければと思います。子どもの道徳心を学校教育だけでなく、家庭、地域すべての場で育てていくことが大切です。子どもたちが安心して学校に通うことができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。気になることがありましたら、担任をはじめ、話しやすい職員に相談するようお声かけをお願いします。また、「先生たちはあなたの味方だよ。」とお話いただければ嬉しいです。

☆「武庫小学校の特別支援教育について」

○特別支援教育の考え方

1. 武庫小学校には、特別支援学級（チャレンジルーム）で学習している児童がいます。また、通常の教室で指導補助員の先生の支援を受けながら学習したり、通級教室で支援を受けたりする児童がいます。それぞれの個性を大切にしながら、子どもたちの状況にあった学びの場を設けています。
2. 一人ひとりの児童が安心して生活、学習できるよう、学校全体が特別支援教育を大切にしており、支援の必要な児童には、担任だけでなく他の教師も支援ができる体制をとっています。
3. 学習する形態が異なっても、自分にあったペースで一生涯懸命に頑張っている子のことを理解し、お互いを認め合う集団をつくっていくことが大切です。すべての子どもたち一人一人が大切にされ、それぞれの個性や多様性を認め合い、ともに仲良く助け合っていくことをめざしています。

○特別支援学級における指導

それぞれの児童の個性や能力を伸ばし、将来の自立にむけて特別支援学級（チャレンジルーム）での指導及び交流学級での指導を児童の実態に応じて行っています。

1. 特別支援学級在籍の子どもではありますが、交流学級の児童にとっては、自分たちのクラスの一員としてお互いに認め合い助け合う指導を行っていきます。
2. 全クラスで、教材を使って、支援を必要とする人についての理解を深める学習を行っています。
3. 交流学級担任がチャレンジルームの学習の様子や作品を見に行くなどして、特別支援学級の子どもを理解する機会を取り、クラスの子どもたちに伝えるようにしています。

○通級教室における指導

それぞれの児童の困り感に寄り添いながら、週に1～2時間、課題の解決に向けた授業を通級教室（ステップアップルーム）にて個別に学習しています。

1. 物事のわかり方や、見え方、聞こえ方について、また、人とのかかわり方について、うまくいかずに困っているときに、上手に対応できるように学習しています。
2. 通級教室の様子、日常の学級内での様子などを担任と連携しながら、学んだことが日常の生活で生かせるように取り組んでいます。
3. 必要に応じて家庭と連携を図ります。また、困りごとがある場合の相談にも対応しています。

☆おわびとお知らせ

先日、本校の令和5年度、年間行事予定をお配りしましたが、誤りがありました。**2学期の終業式が12月22日（金）、25日（月）が冬休みになっていましたが、正しくは25日（月）が終業式で26日（火）から冬休みとなります。**訂正したものを後日お配りいたします。申し訳ございませんでした。年間行事はあくまでも現段階での予定ですので、変更の可能性もあります。各行事につきましては、その都度お配りする案内文をお読みください。よろしくお祈りいたします。